

明野地区義務教育学校整備事業について

1. 事業目的

系統性・連続性のある教育を行うため、明野地区小学校5校と明野中学校を統合し、既存の明野中学校校舎と施設一体型の義務教育学校を整備する。

2. 整備スケジュール

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
関連事項		学校設置 条例改正			開校 準備	令和6年4月 開校
整備事業	基本設計・実施設計		整備工事			

3. 整備目標

1 教育の「系統性」と異学年の「交流」を活かした教育環境づくり

2 児童・生徒の健康、ユニバーサルデザイン

3 安全・安心に配慮した校舎整備

4 維持しやすい校舎整備



4. 整備方針

- ・ 既存校舎との連結
- ・ 施設の共有化
- ・ 交流できる空間構成
- ・ ICT環境の充実

- ・ スクールバス関連施設の安全性
- ・ 徒歩、自転車、車両の動線分離
- ・ 防犯性を備えた施設環境
- ・ 防災機能の強化

- ・ 内装材の木質化
- ・ 日照、採光の配慮
- ・ 通風、眺望の配慮
- ・ バリアフリー

- ・ 日常的な使いやすさ
- ・ ライフサイクルコスト縮減
- ・ 設備機器の高効率化
- ・ 再生可能エネルギーの導入

5. 学校名

『明野五葉学園（あけのごようがくえん）』

広く市民から名称を公募し、現在の明野中学校の校章（五つの葉がモチーフ）や校歌（若葉いつつの誓い）などから「五葉」に対する思い入れが強かったため選定

6. 想定規模

※令和6年度開校時の想定数（令和3年5月1日現在）

(1) 児童生徒数

学年	前期課程							後期課程				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	7年	8年	9年	小計	
人数(人)	97	84	125	102	102	86	596	107	101	93	301	897

(2) 学級数

学年	前期課程							後期課程				特別支援学級			合計		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	7年	8年	9年	計	前期	後期	計	前期	後期	計
学級数(学級)	3	3	4	3	3	2	18	3	2	3	8	9	6	15	27	14	41

(3) 教職員数

職名	校長	教頭		教諭	養護教諭		ALT		その他	合計
		前期	後期		前期	後期	前期	後期		
人数(人)	1	1	1	54	1	1	1	1	19	80

7. 整備概要

※実施設計完了時の整備概要

[構造・規模] 前期課程校舎：RC造、3階建、延床面積7,466.66㎡
前期課程屋内運動場：RC造一部S造、1階建、延床面積989.88㎡

[工事概要] 校舎及び屋内運動場建築工事、外構工事、既存校舎改修工事

[各室計画] 【前期課程校舎】

普通教室：19室、特別支援教室：9室
特別教室：理科室、音楽室、図工室、家庭科室、外国語教室、
メディアセンター、多目的教室
管理諸室：職員室、校長室、保健室、配膳室

8. 完成予想図

